

# 週報

日本基督教団 翠ヶ丘教会

since 1964

## 2026 年度年間聖句

「主は人の一步一步を定め  
御旨にかなう道を備えてくださる。」  
(詩編 37 編 23 節)



### どなたにも開かれている定期集会

主日礼拝 毎日曜日 午前 10 時半  
子どもの教会 毎日曜日 午前 9 時 ~10 時  
祈 禱 会 各水曜日  
○昼の聖書研究祈禱会  
(第3・午後2時)  
●夕の祈禱会  
(第2、第4・午後7時)

牧 師 井 殿 準

〒 252-0312 相模原市南区相南 2-25-65

TEL. 0 4 2-7 4 2-1 5 9 3

FAX. 0 4 2-7 4 2-1 3 9 3

ホームページ: <http://www.midorigaoka.jp>

郵便振替口座 日本基督教団翠ヶ丘教会 本会計

0 0 2 9 0-4-8 0 7 0 7

# 3216 2026 年 6 月 28 日

## 礼拝式順序

(聖霊降臨節第 6 主日)

	司式者 井 殿 準	
	奏楽者 伊 東 永 子	
前 奏		奏 楽 者
招 詞	詩編 113 : 1b ~ 3	司 式 者
讃 美 歌	4 6 4 「ほめたたえよう」	一 同
聖 書		司 式 者
	使徒言行録 13 : 13 ~ 25 (新 P. 238)	
使徒信条	(9 3 - 4 - A)	一 同
祈 禱		司 式 者
讃 美 歌	5 8 「み言葉をください」	一 同
説 教	「神のご計画のただ中に」	司 式 者
祈 禱		”
讃 美 歌	4 6 7 「われらを導く」	一 同
献 金		”
主の祈り	(9 3 - 5 - A)	”
頌 栄	2 7 「父・子・聖霊の」	”
祝 禱		司 式 者
答 唱	4 0 - 6 「アーメン」	一 同
	~ 「主の平和を」と、祈りを込めて隣席の方々と挨拶を交わしましょう~	
報 告		司 式 者
讃 美 歌	9 2 「主よ、わたしたちの主よ」	一 同

- ・当教会では讃美歌 21 と新共同訳聖書を使用しています。お持ちでない方は受付に常備されているものをご使用ください。
- ・立ち座りのご不自由な方はどうぞ着席のままお臨みください。
- ・FM電波による補聴器が用意されています。受付に常備してありますのでご利用ください。

先週の説教要旨

「起きよ、石ころ」

(マタイ 3 : 8 ~ 9)

本日は、この教会で育った井殿謙先生が新たな教会へ遣わされ、牧師としての務めを始められる喜びの日です。「牧師就任」は単なる異動ではありません。神が一人の人を召し育て、教会の祈りのうちに整え、福音宣教の務めへ遣わされる神の御業です。私たちは今日、その神の摂理と御業の証人として、この喜びを共にしています。

神の召しについて思う時、私は桜美林学園創業者・清水安三牧師を思い起こします。1921 年中国で崇貞学園を、戦後 1946 年には町田で桜美林学園を創設した清水安三は、若き日に大変強い劣等感に苦しんでいました。しかし信仰へ導かれ、洗礼の日の礼拝で聞いたマタイ福音書 3 章の説教によって人生が大きく方向づけられます。「神はこれらの石からでも、アブラハムの子らを興すことがおできになる。」清水はまさに自らを「石ころ」の存在だと感じました。しかし、神が石ころをも用いてくださるなら、自分にも召命があるのではないかと示されたのです。彼を支えたのは人の力ではなく、神の御業でした。

洗礼者ヨハネは「悔い改めにふさわしい実を結べ」と語ります。悔い改めとは単なる反省ではなく、神へと立ち返ることです。そして、その実りは人間の努力の結果ではなく、神の恵みから生み出されるものです。またヨハネは、「神は石ころからでもアブラハムの子らをおこすことができる」と告げます。神は人の判断や立場や資格や業績に左右されることなく、人が望みを失うところに新たな神の御業をおこされるのです。

私たちが人生の歩みの中で、失敗や病、老い、孤独を経験し、自らを石ころのように感じる場合があります。しかし、聖書は、神がなお私たちを顧み、なお用いようとしておられると告げます。主は石ころを拾い上げ、その小さな存在をも御業のために用いられるお方です。その恵みの招きに応えつつ、神の御業に参加し豊かな実を結ぶために遣わされてまいりましょう。 <説教・堂本陽子牧師>